

3.11 に捧げる朗読とハープ

東日本大震災 5 周年チャリティー:追悼・癒し・希望の詩と懐かしい日本のうた

♡日時♡ 2016 年 3 月 11 日(金)午後 7 時~8:30 (開場 6 時)

♡会場♡札幌エルプラザ 4F 中研修室(北 8 西 3 札幌駅北口徒歩 2 分 ☎011-728-1222

❀ 入場無料 ❀

メールお申込み先着 72 名 *メールできない方は ☎090 8707 2688

poetry.sapporo@gmail.com *匿名希望の方はメールアドレスのみのお申し込み可

会場に「みちのく未来基金-震災遺児に進学の夢を!」任意の寄付 Box 設置し、有志からお預かりした全額を基金に寄付します



♡ 朗読作品 ♡

★「雨ニモマケズ」(宮沢賢治)、「覚えていて」(ロゼッティ)、「私のお墓の前で涙流さないで」(フライ) 他

★東日本大震災 追悼と癒しの詩集『果てしない時の深みから』(2011 熊谷ユリヤ)より

「初めての産声が ひびきわたり」「淡い色の花びらが風に舞い」「写真を洗いながら」

「生きる一刻一刻を 愛おしみながら」「ふるさとが癒される日に」「この国に生まれて」

「束の間の花火があがるたびに」「幼子が歩きはじめ」 他



♡ アイリッシュ・ハープ曲目 ♡

★懐かしい日本のうた: さくら さくら、浜辺のうた、ふるさと、春よこい、早春賦、花、夏の思い出、もみじ、おぼろ月夜、紅葉、赤とんぼ、冬景色、夕焼けこやけ、月の沙漠、いつも何度でも、さくら変奏曲

★美しい日本のうた: いつも何度でも、千の風になって 他

★熊谷ユリヤ★ 朗読・ハープ弾き語り

2011 年から毎年、東日本大震災に捧げる朗読コンサート開催。14 か国で詩祭・詩人会議・リサイタルで詩の朗読出演。日本ペンクラブ、日本現代詩人会、英・米・豪詩人協会、日本翻訳家協会、世界芸術文化アカデミー各会員。吟遊詩人大賞、世界桂冠詩人会議優秀詩賞、北海道詩人協会賞等受賞。朗読 CD や詩集『名づけびとの深い声』『声の記憶を辿りながら』等 札幌大学教授(通訳・翻訳論・音声表現)

★鈴木貴奈 ゲストハープ奏者★ 胸に響く感性豊かな演奏

幼少よりピアノとヴァイオリンを習い8歳よりハープを始める。東京音楽大学卒業。在学中、小澤征爾オペラプロジェクト・サポートミュージシャンとしてハープ担当、NHK、TBS、TV 東京等に出演。フリーのハーピストとして活動し、後進の指導も行う。ハープを故堤祥作・篠崎史子の両氏、室内楽を島崎説子氏に師事。HIMES アーティスト会員。

★デイン・ハンプトン ゲスト朗読者★ 心に染みる深い声

アメリカ合衆国出身。ナレーター、ボイストレーナー、札幌大学非常勤講師

